



あわじ 2



温室ですくすく。イチゴ収穫

広田中筋の小林剛彦さんのハウスでは、「さちのか」「あきひめ」などのイチゴの収穫に追われています。真っ赤に色づいたイチゴは、ほっぺが落ちるほど甘く好評。収穫は1月～5月頃まで行われています。(1月16日撮影)

主な内容

志知・三原高校が3月に閉校……………	2～3
市政ひろば……………	4～7
確定申告のお知らせ……………	8～9
お知らせ……………	10～13
情報瓦ばん……………	14～15

まなびの扉……………	16～17
いきいき健康生活……………	18～19
心のかけはし……………	20～21
まちかどトピックス……………	22～23
水産まつり、わがまち元気 ……	24



▲授業風景（教室、体育館）



▲三原高校・淡路三原高校の校舎、4月からは淡路三原高校生のみが通います



▲志知高校校舎

全国的に少子化が進み、高校へ入学する生徒数が年々減少している中、兵庫県では、授業や部活動などの教育活動を活性化させようと、市内の2高校を統合します。これにより本年3月に志知高校と三原高校が閉校。これまで積み上げてきた両校の伝統や特色が、統合した淡路三原高校へ継承され、新たな一歩を踏み出します。

志知高校の歴史

- ▼昭和48年4月 洲本高校の緑・西淡・南淡の3分校を統合し、洲本高校三原西分校（松帆古津路）となる
- ▼昭和50年4月 県立志知高等学校を設立
- ▼昭和51年1月 新校舎完成。志知佐礼尾に移転
- ▼昭和61年7月 校外一斉清掃奉仕作業を開始
- ▼昭和63年6月 ボランティア同好会発足。後に部に昇格
- ▼平成元年6月 だんじり唄同好会発足。後に郷土芸能部
- ▼平成9年8月 ボランティア活動が評価され、全国高校野球大会開会式で大会史上初の選手先導役を生徒が務める
- ▼平成12年11月 和太鼓「翔」デビュー、後に和太鼓部
- ★卒業生総数5059人（予定）

三原高校の歴史

- ▼大正8年3月 三原郡広田村に、不動りつ裁縫私塾を開設
- ▼大正10年3月 私立真如裁縫女学校を設立
- ▼昭和8年1月 三原郡市村青木に移転
- ▼昭和9年10月 私立真如実科高等女学校に改称
- ▼昭和18年4月 真如高等女学校に改称
- ▼昭和19年3月 三原郡内19ヶ町村組合立に移管、兵庫県三原高等女学校に改称
- ▼昭和22年4月 兵庫県立に移管、県立三原高等女学校に改称
- ▼昭和23年4月 学制改革により県立三原高等学校に改称。男女共学、全日制、普通科と家庭科（のち家政科、昭和47年まで募集）を設置
- ▼昭和25年3月 市円行寺に移転
- ▼昭和27年4月 郷土部が発足
- ▼昭和61年4月 普通科に理数コースを設置。（のち科学コース）
- ★卒業生総数2万2990人（予定）

思い出をありがとう

志知・三原高校が3月に閉校

「今の私がいるのは・・・」

志知高校卒業生・田中愛里さん



▲田中さん

私が志知高校に入学した理由は、福祉の分野に力を入れており、その特別な授業もあったからです。

私はボランティア部で3年間活動しました。独居老人に手紙を書いたり、知的障害者の作業所の夏祭りを手伝ったり、老人ホームの入所者とお散歩したり、いろいろなことをしました。そこで私は、人は誰かと支え合って生きている事に改めて気付かされました。

私は卒業後すぐ特別養護老人ホームに就職し、介護をしています。そこは聴覚障害者が安心して暮らせるようにと建てられた「ふくろうの郷」

で、手話が必須です。2年の時に学んだ手話の授業や、3年の時にホームヘルパーを取るために受けた授業が大きいに役立っています。そして、ボランティア部で培った経験があつてこそ今の私が在るのだと思っています。かけがえない友達もでき、とても充実した3年間を送れました。ありがとうございました。

志知高校からのご案内

- ◆閉校記念式典 2月28日（土）午前11時～、同校にて。式典後、だんじり唄「岸壁の母」、和太鼓「志知永翔」を披露。一般入場可（要事前申込 2月6日までに）
- ◆記念誌 志知高校の足跡を広く知っていただくために希望者に販売します。一冊1,100円（送料400円）。3月6日までに

図志知高校 ☎ 42-4433

新たに誕生した 淡路三原高校

三原高校と同じ敷地内に平成19年4月に開校した淡路三原高校は、志知・三原高校の伝統と特色を引き継いでいます。

- ◆特色
- ①多様な進路に応じた5つの類型を設置。類型ごとに専門科目を選択可能に
- ②理数系の専門分野を深く探求するサイエンスコースを設置
- ③キャリア（職業観）教育の観点から大学・専門学校・企業などと連携
- ④郷土芸能の伝承活動を中心とした学校文化を創造
- ⑤福祉・ボランティア活動を実践することにより、地域に根ざした学校として、豊かな心を育む教育活動を推進

「ゆずりはのように、強い人間に」

淡路三原高校生徒代表・雨堤俊大さん



▲雨堤さん

私たち淡路三原高校生は、三原高校と志知高校がそれぞれ築き上げてきた「文武両道の精神」や「慈愛の心」など、すばらしい伝統を受け継ぎ、

三原平野に広がる豊かな自然の中で、成長していきたいと思っています。

校章に描かれている「ゆずりは」は常緑樹としても有名で、このゆずりはのように、雨にも風にも負けない強い心と体を作りたいと思います。地域の皆さまのご期待に応えられるよう、新しい校風づくりに一生懸命取り組みます。

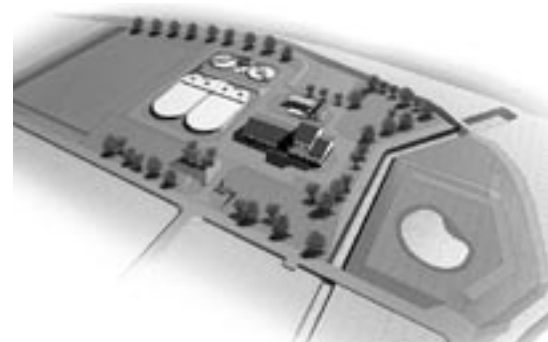
松帆・湊地区を中心とした下水道処理の要となる「松帆・湊浄化センター」の土木建築工事がスタートしました。

建設場所は松帆江尻で敷地面積3.2ha。1日最大処理能力3800m³（全体計画）の汚水を処理できる市内で最大規模の浄化センターとなります。

今回の工事は1期工事で、汚水処理のための反応タンクや、最終沈澱池、管理汚泥棟

を建設。21年度から機械電気工事が行われます。並行して各家庭から浄化センターへ汚水を引き込む下水道管布設工事も行われています。一部供用開始は平成23年3月末日を予定しています。

1月16日には、現地で工事の安全祈願祭が行われ、関係者40人が安全を祈願しました。生活環境改善のため、下水道を利用できる地域の方は継続加入をお願いしています。



▲松帆・湊浄化センター完成予定図（全体計画）



▲(上)大漁さかな節 (左下)三味線の演奏 (右下)絵画展

松帆・湊浄化センター工事開始

市内で最大規模



▲なないろ館建物中央の吹き抜け部分にガラスの壁を新設

福良にある南あわじ市ふるさと活性化センター「なないろ館」の吹き抜け部分にガラス壁を設置し、新たに観光交流スペースを増設する改修工事が行われました。

当施設は平成11年4月にオープン。うず潮観潮船の乗船券売り場や土産物店、観光協会案内所などが入っています。中央部分が吹き抜けの構造で、これまで冬の荒天時には風雨が吹き抜けスペースに入り込み、観光客の居場所

がなくなっていました。壁を設置することで、観光客の居場所を確保するとともに、市内の観光と文化を広く観光客にPRする場としても活用されます。

事業費は約1672万円です、そのうちの500万円を福良財産区が、残りを市が負担しました。

12月28日には、工事の竣工式のあと、餅まきをして、地元住民らと完成を祝いました。

なないろ館に観光交流スペースを増設

観光と文化をPR

文化発表、初の合同舞台

第1回南あわじ市ふれあい文化芸能祭が1月11日〜18日、市内の公民館で行われ、展示発表と芸能発表が盛大に行われました。

同芸能祭を主催する市文化団体連絡協議会は4年前に誕生し、現在では公民館を中心に活動する約4530人（246団体）を包括する大所帯。これまで舞台発表は、緑文化協会を除き、合併後も

旧町単位で開催されていましたが、4回目となる市文化展に合わせて、このたび市全域から参加者を募り合同開催しました。

18日の舞台発表では、40団体約600人が出場。福良地区で「大漁さかな節」の復活を目指してきた「民謡悠志の会」も、この日、初の舞台でお披露目をし、観客から大きな拍手を浴びました。



新成人に聞きました

文化体育館で1月11日、473人が夢と希望を胸に成人式を迎えました。

広報南あわじでは、新成人の方にアンケートを行い、快く応じてくれた10人の方をご紹介します。

また、このほか紙面に掲載出来なかった人は市ホームページに掲載させていただきました。



①藤岡千佳さん

Q 1 23 歳
Q 2 3 人
Q 3 大好きです
Q 4 幸せな家庭を築きたいです。

②八田朋樹さん③喜田梓さん④中谷大樹さん⑤白川達也さん

Q 1 ②25歳 ③24歳 ④25歳 ⑤26歳
Q 2 ②2人 ③3人 ④2人 ⑤2人
Q 3 今まで育ててくれてありがとう！（4人）
Q 4 ②金持ちになる ③マイホーム購入 ④何事にも精一杯頑張ります ⑤今年はテレビを買うぞ！

⑥野口亮さん

Q 1 28 歳
Q 2 2 人
Q 3 今までありがとう
Q 4 立派な大人になりたいと思います！

⑩宗田直紀さん

Q 1 23 歳
Q 2 3 人
Q 3 今までありがとう。これからもよろしく。
Q 4 神職になって後を継ぎたいと思います。

⑨山下陽香さん

Q 1 25 歳
Q 2 1 人
Q 3 今までありがとう。これからもよろしくね！
Q 4 立派な美容師になりたいです。

⑧雨堤奈津美さん

Q 1 30 歳までに
Q 2 2 人
Q 3 今まで育ててくれてありがとう。これからもよろしくね！
Q 4 バスガイドとして今よりも案内ができ、遠くまで行けるようがんばりたいです。

⑦亀岡由美子さん

Q 1 30 歳までには
Q 2 3 人
Q 3 いつも見守ってくれてありがとうございます。
Q 4 保育士。春から社会人になるのが楽しみです。

アンケート内容

Q 1 何歳で結婚したいですか？ Q 2 何人の子どもがほしいですか？
Q 3 ご両親に一言 Q 4 夢、もしくは今年の抱負・決意

小中学校の耐震化100%に

県内で2番目に達成

南あわじ市は、甚大な被害が想定される東南海・南海地震等への防災対策として、次世代を担う子どもたちの安全・安心と、震災時の避難所となる小中学校施設の耐震化を重点施策として取り組んだ結果、校舎や屋内運動場の19棟の耐震補強工事が完了し、県内で2番目に小中学校の耐震化100%を達成できました。

今年度、耐震補強工事を行った小中学校

灘小学校屋内運動場
耐震補強と床の張替え、多目的トイレの設置など
写真＝天井ブレース補強



倭文小学校屋内運動場
耐震補強と床の張替え、外壁面の補修など
写真＝壁面補強



北阿万小学校屋内運動場
耐震補強と床の張替え、多目的トイレの設置など
写真＝壁面ブレース補強



沼島中学校屋内運動場
耐震補強と床の研磨塗装、スロープの設置、トイレの全面改修など

南淡中学校の大規模改造事業
3か年計画で取り組み、今年度は屋内運動場を工事。全事業が完了しました。



気持ち引き締め、消防団始動

南あわじ市消防団の初出式が1月4日、三原健康広場グラウンドで行われ、参加団員約1000人、車両38台が威風堂々と行進を行いました。

昨年から火災発生件数が増加していることを受け、川本啓二団長は訓示で、「地域の人が安心して暮らせるよう、

団員一丸となって防火活動に取り組み、少しでも火災の発生を減らしたい」と意欲を示しました。

その他式典では、長年の消防活動の功績を称える表彰状・感謝状の贈呈、部隊閥団・器具点検などが行われました。



▲厳肅な雰囲気の中、真剣な面持ちで行進する団員

サイクリングターミナルを民間に委託

公の施設の管理を民間に委託する指定管理者制度。

このたび、論鶴羽ダム横にある宿泊・研修・レクリエーション施設「南あわじ市サイクリングターミナル」の指定

管理者として、(株)サンマックスプロジェクトを指定し、管理運営を委託します。
指定期間は、4月1日から4年間です。

ふるさと納税額、県内でトップ

全国から約3440万円

昨年から始まった「ふるさと納税」制度。南あわじ市では「ふるさと南あわじ応援寄附金」として、淡路人形会館建設などの財源に活用する寄附金を全国に呼びかけました。

故郷・南あわじ市を愛するその思いに昨年、255人が応えてくださり、約3440万円の寄附金が寄せられました。この額は、県内の自治体の中で、トップの金額です。

寄附金総額

(12月31日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	137件	25,087,219円
市外(島内)	27件	1,706,000円
市外(島外)	91件	7,609,940円
合計	255件	34,403,159円

詳細は市のホームページで掲載しています

「寄附ありがとうございました」

昨年、ご寄附いただいた方々の氏名を公表します。(順不同、敬称略、公表承諾者のみ)

【南あわじ市】小林健司、川原啓亮、米倉一賀、鶴澤友路、松並ひろ子、白濱正博、竹田宏樹、竹田千秋、滝本太一郎、古池秀世、秦孝一、鈴木俊示、賀集卓也、西住運輸、

西住卓也、中西滋、秦友保、柏木

正廣、秀道晴、仁里克、高川元太郎、坂東顕郎、里深嘉胤、大森弘

之、堤俊彦、藤井繁樹、川原光榮、

北阿万だんじり唄同好会2000、

戸田芳雄、松本吉二、小林有見子、

小林ビジネスセンター、竹原和美、

折口佳史、山口かおり、木田朱美、

山田海産物、坂

東千秋、由井花

子、中西英夫、

藤井タイヤ商

事、正井良徳、

岡本和幸、長尾

千夏【洲本市】

馬詰和成、馬詰

慶子、松本真吾、

松本瑩子、五色

之姫、奈良一

宏、瀬戸田千夏、

メッセージ

寄附金とともに、熱いメッセージが寄せられました。一部ご紹介します。

・島内全域の素晴らしい歴史や文化、自然環境を大切にし、子供たちが健やかに育つことを祈念します。

・住んでいる人が夢を持って、他の地域から見ても魅力的な唯一無二の淡路島を南あわじ市から発信してください。

・人形会館は、観光客だけでなく、地元の見客を増やすよう考えていかなければならないと思います。

南あわじ市「ふるさと納税」

◆寄附金は次の事業に活用します

- ・淡路人形会館建設事業
- ・元気で明るいまちづくりに資する事業

◆金額に応じて住民税・所得税が控除されます

- ・控除対象は5,000円を超える金額から
- ・南あわじ市在住の方も適用されます

図市ホームページまたは、市長公室（☎43-5002）まで

所得税確定申告

■確定申告が必要な人

- 1 事業・農業・不動産所得がある（売上げ等の収入と必要経費をまとめた収支内訳書の添付が必要）
- 2 保険の満期や不動産等の売却収入等がある
- 3 給与の年収が2,000万円を超える
- 4 給与所得や退職所得以外の所得金額の合計が20万円を超える
- 5 2か所以上から給料をもらっている
- 6 年末調整後に扶養等控除額に変更があった場合（合計所得金額が38万円を超える人を税法上の扶養に取することはできません）

■確定申告すれば所得税が還付される人

- 1 災害や盗難にあった（直接洲本税務署で申告）
 - 2 多額の医療費を支払った
 - 3 地方公共団体等に寄附をした
 - 4 住宅ローンの融資を受けてマイホームを取得、または増改築した（増改築の場合、洲本税務署で申告）
 - 5 年末調整し忘れた控除額がある、または年の途中に退職して年末調整していない控除額があるなど
- ※ただし、あらかじめ給与や公的年金等から所得税が源泉されていない人には、還付金はありません。

申告に必要なもの

- 送付された申告書、印鑑
- 源泉徴収票（給与・年金をもらっている人）
- 生命保険・地震保険料控除＝支払額証明書
- 寄附金控除＝受領書等
- 医療費控除＝集計した明細書、領収書
- 住宅借入金等特別控除＝登記簿謄本、住民票の写し、売買・請負契約書の写し、住宅ローンの年末残高等証明書
- 還付を受ける人＝申告名義人の口座番号等が分かるもの

市・県民税申告

■市・県民税の申告が必要な人

- 1月1日現在、南あわじ市内に住所のある人が対象で、原則、所得がない人でも「〇」の申告が必要です。ただし、次の条件に当てはまる人は申告の必要はありません。
- 1 所得税の確定申告を済ませた人
 - 2 20年中の所得が、1か所からの給与または公的年金のみ（遺族年金・障害者年金以外）
 - 3 市内に在住している親族の税法上の扶養になっている
- ※障害者控除、寡婦・寡夫控除、医療費控除等を受けようとする人は申告が必要です。

毎年、次の時期が混雑します

申告開始直後や申告期限前、特に月曜日や午前中、雨天時が混雑しています。

書類は分類・集計を忘れずに！

営業・農業等の収支内訳書や医療費控除の領収書等はあらかじめ分類して集計をお願いします。整理ができてない方が多いと、さらに混雑します。

申告書の提出のみの人は・・・

申告会場で職員に直接手渡してください。この場合、待ち時間はありません。郵送でも受付します。（送付先：〒656-8656 洲本市山手1-1-15 洲本税務署）

国民年金保険料の控除証明書

社会保険料控除のうち、国民年金分を申告される人は、控除証明書が必要です。（領収書は不可）紛失された人・届いていない人は再発行を受けてください。

☎控除証明書専用ダイヤル☎0570-070-117

2月16日(月) ▶ 3月16日(月)

相談時間

9:00～12:00、13:00～16:00

(会場別)申告相談カレンダー

●西淡第2庁舎集会室(西淡公民館)

	日	月	火	水	木	金	土
2月	15	⑬	17	18	⑲	20	21
	22	23	②4	25	26	②7	28
3月	1	②	3	④	5	⑥	7
	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	14
	⑮	⑮	17	18	19	20	21

※〇は申告相談日です

●緑庁舎2階

	日	月	火	水	木	金	土
2月	15	⑬	17	⑮	19	20	21
	22	23	24	25	②6	27	28
3月	1	2	③	4	⑤	6	7
	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	14
	⑮	⑮	17	18	19	20	21

※〇は申告相談日です

●南淡庁舎3階

	日	月	火	水	木	金	土
2月	15	16	⑮	18	19	②0	21
	22	②3	24	②5	26	27	28
3月	1	②	③	4	⑤	6	7
	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	14
	⑮	⑮	17	18	19	20	21

※〇は申告相談日です

●三原市民センター

	日	月	火	水	木	金	土
2月	15	⑬	⑮	⑮	⑲	②0	21
	22	②3	②4	②5	②6	②7	28
3月	1	②	③	④	⑤	⑥	7
	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	14
	⑮	⑮	17	18	19	20	21

※〇は申告相談日です

●出張所・連絡所	会場	日程	相談時間
	沼島出張所	2月19日(木)	10:00～12:00、13:00～15:00
	灘連絡所	2月26日(木)	〃

※土地建物等を売却された場合の譲渡所得・株式等に係る譲渡所得・先物取引・消費税・青色申告・贈与税の申告は、市役所の相談会場では受付できません。洲本税務署（☎24-1212）をお願いします。ただし、土地建物等を売却された場合の譲渡所得の申告以外は、税務署・税理士による出張相談会場でも申告できます。

※3月8日(日)・15日(日)の申告相談は、洲本税務署が閉庁のため、問合せ等にお答えできない場合があります。

注意事項

e-Tax用のパソコンを

設置します

e-Tax（国税電子申告・納税システム：http://www.e-tax.nta.go.jp）では、自宅のパソコンから各種申請や届出、確定申告、納税が可能です。e-Taxで期限内に申告すると、所得税額から最高5000円が控除されます。（19年分または20年分のいずれか1回）。

e-Tax普及促進のため、三原会場にe-Tax用のパソコンを設置します。電子証明書付住基カードをお持ちの方でe-Tax利用開始手続きを済ませている人は、ご自分で申告書を作成する事が出来ます。

※申告書作成のご相談は混雑状況により、長時間お待ちいただく場合があります。

※電子証明書取得には市役所総合窓口で4日程が必要です。

なお、e-Taxを利用しない場合でも、国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）で申告書を作成する事ができます。申告書を印刷し、必要書類と共にご提出ください（5000円控除なし）。

所得税、市・県民税の社会保険料控除

所得税、市・県民税の社会保険料控除には、国民健康保険税、介護保険料に加えて、今年から新たに後期高齢者

医療保険料も対象となります。

①保険料を納付書で支払った

本人の保険料だけでなく、本人と生計を一にする配偶者やその他の親族の負担すべき保険料を納付書で支払った場合、支払者に社会保険料控除が適用されます。

②保険料が年金から天引きされている
保険料の支払者は年金の受給者本人となるため、受給者に限り社会保険料控除が適用されます。

③保険料を口座振替で支払った
支払者（口座名義人）に社会保険料控除が適用されます。

一定基準を満たす高齢者も適用。

障害者控除対象者認定書の交付

所得税と市県民税の障害者控除の適用は、原則として障害者手帳の交付を受けている人が対象です。

ただし、次の条件をすべて満たす方は、申請により「障害者控除対象者認定書」を交付される場合があります。この認定書があれば、障害者控除を受けることができます。

▽対象条件

①満65歳以上（12月31日現在）

②要介護認定を受けている

③身体もしくはは精神に基準以上の障害があり、障害者手帳の交付を受けていない

▽申請先 総合窓口センター
長寿福祉課☎44・3005

南あわじ市緊急雇用対策

景気不況による雇用情勢の悪化を受け、緊急対策として就労希望者で就職活動中の方などを対象に、下記の要件で15人の臨時職員を募集します。

業務内容	道路維持管理業務 (草刈り作業など)	粗大ゴミ収集業務	リサイクルセンター 分別業務
募集人数	4人	6人	5人
応募要件	①就労希望者で60歳以下（平成21年4月1日現在）②南あわじ市に住所を有する人または出身者		
雇用期間	4月1日～9月30日までの6か月間。 (15人の採用者のうち、勤務状況が良好な者5人は再度任用)		
勤務条件	①臨時職員として週5日勤務（土・日・祝日の勤務の場合もあり） ②報酬 月額15万円（交通費別途支給、社会保険・労災保険に加入）		
募集期間	2月2日（月）～16日（月）		
面接日	2月22日（日）		
採用決定	2月末日までに本人に通知		
問合せ・申込み先	市販の履歴書に必要事項および希望する業務名を記入し、総務課（市善光寺 18-27、☎ 43-5001）へ郵送または持参		

障害者を対象としたパート職員の募集

障害者の雇用促進等を図るため、下記の要件で臨時職員を募集します。

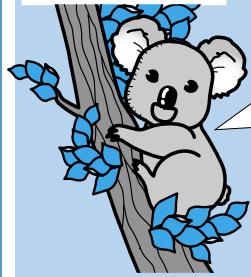
職種	身体障害者	知的障害者
募集人数	1人	1人
応募要件 (要件は全て満たすこと)	①身体障害者手帳②パソコンの基本操作が可能(ワード・エクセル)③自力で通勤が可能④満60歳以下	①療育手帳②知的障害者関係事業所の在籍者または特別支援学校の卒業見込者（現に、教諭又は施設指導員等から生活・就労支援などを受けている者）③自力で通勤が可能（家族等の支援が継続できる場合は可）④満60歳以下⑤業務内容に関する簡単な指示等の内容が理解できる者
勤務先	南淡図書館	埋蔵文化財調査事務所
業務内容	図書の貸出や整理等、図書館業務全般の補助業務	清掃等用務全般（遺物の整理等）
勤務時間	原則1日7時間（9：00～17：00）	1日4～6時間
賃金	時給870円（交通費別途支給）	時給制の最低賃金水準の80%（交通費別途支給）
雇用期間	事前に1週間程度の研修を行った結果、研修成績が良好な場合は、6か月間雇用する。この6か月間の勤務状況が良好な場合は、さらに6か月間雇用を延長する。司書資格を有する場合、研修は免除し雇用する	事前に2週間程度の体験学習を行った結果、応募要件の⑤を満たすと判断した場合は、まず、1か月間雇用する。この1か月の勤務状況が良好な場合は、さらに5か月間雇用を延長。そして、追加した5か月の勤務状況が良好な場合は、さらに6か月間雇用を延長する
保険制度	社会保険、労災保険に加入 ※雇用保険は、1年以上継続雇用した場合に加入	労災保険に加入 ※勤務時間・勤務日数等に応じて社会保険・雇用保険に加入
募集期間	2月2日（月）～16日（月）	
面接日	2月22日（日）	
採用決定	2月末日までに本人に通知	
問合せ・申込み先	市販の履歴書に必要事項を記入し、身体障害者手帳または療育手帳の写しを添付のうえ、総務課（〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27、☎ 43-5001）へ郵送または持参	

■ 保育所パート職員を募集

- ・勤務内容 延長保育担当
- ・募集資格 保育士資格
- ・採用人数 若干名
- ・勤務時間 16:00～18:00
- ・賃金 時間給1,000円(交通費別途支給)
- ・勤務場所 南あわじ市内の公立保育所

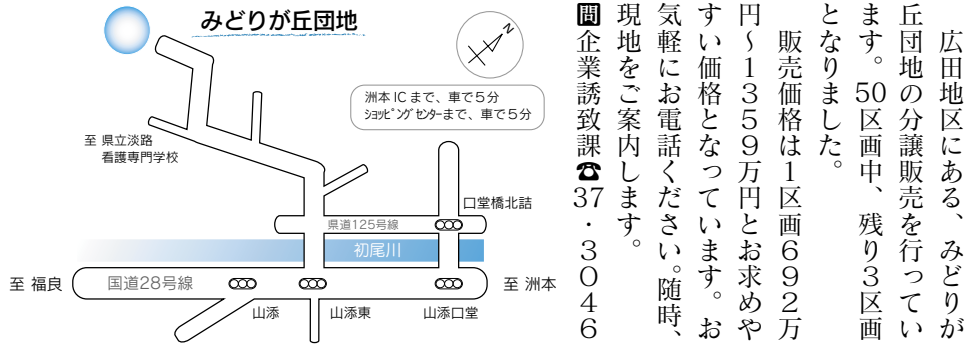
- ・保険制度 労災保険に加入
- ・雇用期間 4月1日～9月30日(更新有り)
- ・選考方法 面接試験
- ・募集締切 2月13日(金)必着
- ・提出書類 市販の履歴書と資格証明書の写し
- ・提出先 福祉課(〒656-0192 南あわじ市 広田広田1064、☎44-3002)

お知らせ

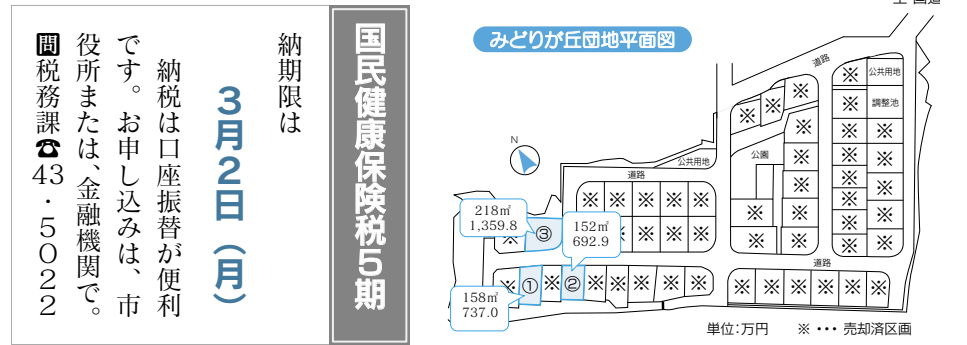


市内局番を確かめて
おかけください

残り3区画となりました！ みどりが丘団地



広田地区にある、みどりが丘団地の分譲販売を行っています。50区画中、残り3区画となりました。
販売価格は1区画692万円、1359万円とお求めやすい価格となっています。お気軽にお電話ください。随時、現地をご案内します。
■企業誘致 ☎ 37・3046



■ 火災の広報(建物・林野・その他火災)

・ひょうご防災ネットに登録すれば・・・

携帯電話へメールを配信します。

登録→<http://bosai.net/minamiawaji/>



◀QRコード
携帯電話のバーコードリーダーで読み込んで、アクセスしてください。

・ケーブルテレビ緊急L字放送

文字放送／コミュニティチャンネル

・ケーブルテレビ音声告知放送

音声告知端末機からチャイム音の後、放送が流れます。

建物・林野火災はその都度流れます。その他火災は、午後9時から午前8時30分の間に発生した場合、午前9時にお知らせします。

■防災課 ☎ 43-5006

■市有地売却

次の2物件を随意契約で売却します。

物件番号	所在地	面積 (㎡)	地目	現況	最低売却単価
1	南あわじ市榎列下幡多 804-1 同 所 183-3	7,680.56	宅地	宅地	92,100,000 円
2	南あわじ市阿那賀 1443-1	4,974.00	雑種地	雑種地	49,700,000 円



◀物件1



◀物件2

▽条件（物件1のみ）

①宅地分譲地として利用②その他事項、南あわじ市ホームページに掲載

▽申込 個人・法人を問わず、原則としてどなたでも可能。受付期間内に管財課で必要書類を受け取り、お申し込みください。

▽受付期間 2月2日（月）～9日（月）

■管財課 ☎ 50-3034（南淡庁舎第1別館2F）

大会結果

(敬称略)



◎数字が順位。関係分のみ掲載

◆五色百人一首

▽12月23日、姫路大会
▽青の部①・橙の部③守本真作(南淡中)
▽緑の部②西川大成(福良小)▽黄の部②武田虎次郎(福良小)
▽1月18日、加古川大会
▽高学年・中学の部▽緑の部②・橙の部③西川大成(低学年の部)▽青の部①・緑の部③西川太志(福良小)

◆南あわじ市卓球大会

(1月11日、三原健康広場)
▽団体▽1部①淡路TTC―A②アンボンタン③アグリ淡路A、阿波TTC―A▽2部①アグリ淡路C②青雲中学A③速球会B、西淡クラブ▽3部①ハジメチーム②青雲中学B③サザンクロス、三原ピンポン

◆農林水産物等コンクール

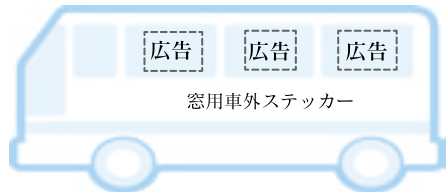
(1月15日、淡路農林水産祭で表彰)
▽野菜立毛の部▽金賞知事賞 畑田利博(倭文)▽金賞議長賞 土井本穂男(北阿万)▽銅賞 素川貴史(伊加利)
▽乳質改善の部▽金賞知事賞 川井健次(湊)▽銀賞 沖田嘉秀(賀集)、島田義勝(神代)▽銅賞 斉藤正明(倭文)、中村秀吉(北阿万)、松井睦機(倭文)、
▽和牛繁殖経営の部▽金賞知事賞 福原繁明(津井)▽銀賞 近藤晴次(榎列)▽銅賞 安田成昭(神代)
▽水産加工品(のり)の部▽銅賞 三共水産(湊漁業協同組合)

◆南あわじランニングフェスティバル

(1月18日、イングランドの丘)
▽60分タスキリレー▽小学生男子①神代少年野球クラブB②松帆少年野球クラブ青③賀集少年野球クラブA▽同女子①北阿万小学校6年A②SMILE☆③神代ランニングウー▽同混合①市っ子6年A②市小学校5年A③市っ子6年B▽ファミリー①サトウファミリー(100分タスキリレー)▽男子①トライR・C②望月ルーキーズ③三原中学校サッカー部A▽女子①南淡中学校女子陸上部②倭文中学校③三原中学校陸上部2年▽混合①トライR・C②チームケクロ③三原中学校陸上部1年(3kmファンラン)▽男子①伊藤彰秀②笹川雅之③坂井孝▽女子①荒木柳子(2kmファンラン)▽小学4～6年生男子①山本一輝②稲井伸哉③小野海都▽同女子①高田未生葉②岡本伶菜③上田七海(1kmファンラン)▽小学1～3年生男子①高田大介②柏木世波③坂井昂太▽同女子①正木亜海②刑部美優③祖山京香(1kmファミリーベア)①平田勝・巧実②宮崎典弘・奎吾③山野安弘・響輝

★大会結果は、情報課までお寄せください(☎43・50036・43・5103)。市大会規模以上

▼広告イメージ



※掲載までの流れ

- (1) 電話でご連絡後、「申込用紙」と「広告デザイン」をお送りください
- (2) 審査のあと、掲載決定の通知と納付書をお送りします
- (3) 料金の納付後、バスへの掲載となります

※お申込用紙は、直接持参、郵送のいずれかでご提出ください

■どんなことでもひとりで悩まないで！ 男女共同参画フォーラム

～これって暴力？女性をとりまく暴力と一緒に考えてみましょう～

- ・日時 2月22日(日) 13:30～15:00
- ・場所 働く婦人の家(三原健康広場内)
- ・講演 テーマ「DVの及ぼす影響」
- ・講師 フェミニストカウンセリング神戸理事 執行 照子氏

- ・一時保育 事前にお申し込みください
- ※12:00～ちょぼ汁・おにぎりのサービスあります
- ☎淡路県民局県民運動課 26-2047

主催 淡路地域男女共同参画推進員「菜のはな」
兵庫県立男女共同参画センター

下水道事業計画変更(案) 関係図書の縦覧

賀集処理区と福良処理区で下水道法に係る事業変更認可を行います。2月2日に公告し、関係図書の縦覧をします。

▽縦覧期間 2月2日(月)～10日(火)

▽縦覧場所 下水道課

▽縦覧図書 【賀集処理区】
特定環境保全公共下水道事業計画変更(案)・【福良処理区】特定環境保全公共下水道事業計画変更(案)

▽変更内容

◇賀集処理区
処理区域の拡大変更(152haから153haに拡大変更)

・計画人口・計画水量の変更
・事業期間の延伸(平成23年度から平成25年度へ延伸)

◇福良処理区

・処理場用地の一部削除
・事業期間の延伸(平成24年度から平成25年度へ延伸)
※市のホームページには、図面を掲載しています

☎下水道課 50・3039

年金だより

国民年金保険料の納付が困難なときはご利用ください。

申請免除制度

所得の減少や失業等の経済的な理由で納付が困難な場合、申請して承認されると保険料が減免される制度です。

若年者納付猶予制度

30歳未満の人を対象に保険料の納付期間を猶予する制度です。10年以内に保険料を納めなければ、年金を受けるための資格期間には

入りますが、受給額には反映されません。

☎市民課 43・5023

▼申請免除の対象となる年間所得のめやす

免除の種類	単身世帯	2人世帯	4人世帯
全額免除	57万円	92万円	162万円
3/4免除	93万円	142万円	230万円
半額免除	141万円	195万円	282万円
1/4免除	189万円	247万円	335万円

※2人世帯＝夫婦のみ、4人世帯＝夫婦＋子ども2人

下水道に早期接続を

―賀集処理区で使用区域の拡大―

早期接続に奨励金

下水道は豊かな自然を守り、快適な環境を守るために欠くことのできない施設です。下水道整備が完了している地域の方は、早期接続をお願いします。

区域の拡大

2月1日から福井、福井北、高萩地区の一部区域で下水道が使用可能になりました。

▽下水道の供用開始後1年以内には排水設備工事を行い、公共ますにつなぎ込みをされた方は、3万240円を超過2年以内の場合は、1万5120円

☎下水道加入促進課 50・3041

編集室から

うちの嫁さんが風邪を引きました。というの私が引いていたからです。まだ幼い2人の子どもにうつらない心配です。そもそも私がひいた風邪は、たぶん職場でうつったようです。

島内でインフルエンザもはやっているようです。まだまだ寒い日が続きます。十分な睡眠と栄養をとり、体の抵抗力を高め、うがい手洗い、マスク着用など、予防に心がけましょう。(川卓)

【商品名・店名・デザインの模倣を予防したい!】

商標登録・意匠登録してみませんか?

「お土産品」や「海産物」等の新商品ネーミング保護に!

「屋号」や「ネットショップの店名」の保護に!

片岸特許商標事務所 南あわじ事務所

南あわじ市神代国衛1055-5

☎弁理士 片岸 寿文

TEL 0799-42-5118



みなさんのお役に立ちます

- 植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
- 施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽に電話下さい

どんな仕事でもご相談下さい

(株)南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内)
TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
福良事業所 TEL / 0799-52-0070
西淡窓口 TEL / 0799-36-2083



広告

募集

市町交通災害共済加入者

万一の時に備えて地域ぐるみで助け合う「市町交通災害共済」に家族みなでご加入ください。

▽掛金 1人年間500円
▽補償 3万円～最高80万円の補償

▽共済期間 4月から1年間
▽申込用紙 1月末に各世帯に郵送しています

▽申込期限 2月16日(月)
(年度途中の加入可)

▽生活環境課 ☎43・5024

パソコン講座受講生

(インターネットについて)

▽日時 2月28日(土)

午前9時～正午

▽場所 洲本実業高校

▽内容 ブログを利用した情報発信、セキュリティ対策

▽定員 40人。多数の場合抽選

▽申込期限 2月16日(月)

▽申込 氏名、ふりがな、性別、年齢、住所、電話番号を明記し、洲本実業高校

(☎22・1240、F22・2583)まで

淡路地域ビジョン委員

▽応募資格 18歳以上

▽活動内容 地域づくり活動のプラン作成と実践活動に従事。(4月から2年間。無報酬)

▽応募期限 3月2日(月)
▽淡路県民局地域ビジョン課 ☎26・2014

淡路地域づくり研修会

▽日時 2月20日(金)

午後3時～5時

▽場所 ホテルニューアワジ(洲本市)

▽内容 講演「新しい地域プランナー像を求めて」「身近な風土資産」叶堂感応堂の方角石」「島づくり20年。で、どうなるの…」
▽申込 財淡路21世紀協会 ☎24・2001

身体障害者訓練生

▽対象 身体に障害のある求職者等

▽募集科目 パソコンNC科、パソコンCAD科、ビ

ジュアルデザイン科、情報サービス科(各科1年制)
▽定員 各科5～7人程度
▽募集期限 2月10日(火)
▽選考日時 2月19日(木) 午前9時～午後4時
▽県立障害者高等技術専門学院 ☎078・927・3230

公営住宅入居者

◆政令月収20万円以下対象(小学校就学前の子供のいる世帯等は、26万8千円以下)

▽緑田田鉄筋 県営、1戸、102号、3DK(3人以上)、昭和54年度建築。家賃月額1万5100円、3万3300円

▽緑優文鉄筋 県営、1戸、301号、3LDK(3人以上、平成6年度建築。家賃月額1万9300円、4万2500円)

◆政令月収20万円超対象
▽しづおり第2団地(倭文庄田) 1戸、201号、平成18年度建築。家賃月額6万3700円。駐車1台月額2500円

▽さくら台団地(賀集八幡) 1戸、やえ棟1の1号、平

成10年度建築。家賃月額6万4400円、駐車1台月額2500円
◆受付期間 2月2日～13日
◆公開抽選 2月25日午前10時、西淡保健センター和室
◆申込 総合窓口センター ※4月以降、公営住宅募集では、入居収入基準を政令月収をそれぞれ15万8千円以下、15万8千円超に変更します
▽都市計画課 ☎37・3016

ご案内

金婚夫婦祝福式典

(神戸新聞社主催)

▽日時 5月10日(日) 午後1時～

▽場所 洲本市文化体育館

▽対象 昭和35年中に婚姻届を提出された県内在住のご夫婦
▽申込 所定の申込書(市総合窓口センター、神戸新聞販売所等に備付け)に必要な事項を明記し、提出
▽申込期限 2月25日(水)
▽神戸新聞社地域活動局 ☎078・362・7052

新鮮な野菜・魚介類の販売
『地産地消』の直売所

◆うずしお朝市

▽日時 毎月第4日曜日 午前9時～正午

▽場所 福良漁業協同組合(駐車場は旧福良中学跡地)

▽内容 魚介類など

▽福良漁協 ☎52・0064

◆さんちゃん市

▽日時 年中無休 午前10時～午後5時

▽場所 淡路ファームパーク イングランドの丘入口横

▽内容 野菜・果物・加工品

▽さんちゃん市 ☎43・2882

◆しづおり朝市

▽日時 毎週日曜日 午前8時～11時30分

▽場所 倭文まちづくりの丘(しづおり団地上)

▽内容 野菜・果物

▽農事務局 ☎46・0301

◆幡多の朝市

▽日時 毎週日曜日 午前7時～11時

▽場所 営農拠点センター横(榎列上幡多)

▽内容 野菜など

▽農事務局 ☎42・2047

◆鳥井土曜青空市

▽日時 毎週土曜日 午前8時～10時

▽場所 鳥井公会堂前(八木地区公民館隣)

▽内容 野菜など

▽農事務局 ☎42・1169

南あわじ市健康大学講座

30周年記念特別講演

▽日時 2月19日(木)

午後3時～午後4時30分

▽場所 西淡公民館大ホール。入場無料、一般参加可

▽内容 「すばらしきニッポンの魅力に取り付かれて」

▽講師 ダニエル・カール氏(タレント)



▲ダニエル・カールさん

▽健康課 ☎44・3004

子育てゆめめるんセミナー

▽日時 3月7日(土)

午後0時30分～4時30分

▽場所 緑市民センター、緑

保健福祉センター

▽対象 妊娠中の親、子育て中の親、家族。託児室あり

▽内容 親子で聞ける子育て講話、遊びコーナーなど

▽講師 明橋大二氏(医師・ベストセラー「子育てハッピーアドバイス」著者)

※入場無料、申込不要

▽少子対策課 ☎44・3040

関西国際空港電波障害対策が終了

関西国際空港(株)では、平成23年のアナログ放送の終了に伴い、電波障害対策も併せて終了します。

地上デジタル放送完全移行後(平成23年7月24日以降)は、アンテナで直接受信いただくか、ケーブルネットワーク淡路(さんさんネット)に

ご加入ください。

なお、市内の一部地域では、アンテナによる直接受信ができない場合がありますのでご注意ください。

▽情報課 ☎43・5003

さんさんネット ☎43・2345

サンライズ淡路の臨時休業

設備等の改修工事のため、3月2日(月)～4日(水)まで完全休業します。

▽サンライズ淡路 ☎45・1411

敬老祝金・障害者(児)見舞金の有効期限

敬老祝金・障害者(児)見舞金として支給しました「南あわじ市ふれあい振興商品券」の有効期限は2月25日までです。ご注意ください。

▽福祉課 ☎44・3002

長寿福祉課 ☎44・3005

広田梅林ふれあい公園

美化活動

▽日時 2月18日(水) 午前8時～約1時間。雨天中止

▽集合 広田梅林駐車場。一般参加大歓迎

※21頁に関連記事

▽南あわじ市観光協会 ☎36・4079

南淡路健康福祉事務所から

◆酒害教室

▽日時 2月13日(金)

午後2時～4時

▽場所 南淡路健康福祉事務所(福良、旧三原保健所)

▽助言者 県断酒連合会・家族会顧問 藤田修美氏

▽対象 本人、家族、関係者

◆精神保健家族教室

▽日時 2月24日(火)

午後2時～4時

▽場所 南淡路健康福祉事務所

▽内容 研修会「精神障害を持つ方の家族の健康」(新淡路病院 臨床心理士 北山陽子氏)

▽農事務局 ☎52・0099

お詫びと訂正

広報南あわじ1月号に次の間違いがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

▼8頁「公的年金にかかる住民税で特別徴収が始まります」記事、1行目(誤) 65歳以下の公的年金受給者、(正) 65歳以上の…

▼21頁「広報クイズ」蛇供養の開催日、(誤) 1月12日、(正) 1月11日。

2月の無料相談



法律相談 (先着9人)

◆内容 市顧問弁護士による相談
◆日時 10日(火)・24日(火) 13:30～16:30
◆場所 三原公民館 小会議室
◆申込 市民課 ☎43-5023 予約必要

司法書士による法律相談

◆内容 司法書士(3組)による相談
◆日時 14日(土) 10:00～16:30
◆場所 三原公民館 講義室
▽市民課 ☎43-5023

テレビ電話による法律相談

◆日時 毎週平日木曜日 13:00～15:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 ☎0120-36-7830 予約必要

司法書士会による相談

(法律・登記相談、先着4人)
◆日時 17日(火) 10:00～12:00
◆場所 県洲本総合庁舎(多重債務相談、先着4人)
◆日時 23日(月) 10:00～12:00
◆場所 県洲本総合庁舎
▽司法書士野口泰嗣事務所 ☎26-3123

行政書士による相談

◆内容 農地法・相続・契約関係
◆日時 9日(月) 13:30～15:30
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 ☎0799-62-4681 予約必要

住宅の耐震相談

◆内容 建築士事務所協会による相談
◆日時 19日(木) 13:30～15:30
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 社家一級建築士事務所 ☎42-1018 予約必要

不動産無料相談

◆内容 一般相談、不動産トラブル
◆日時 毎月第2火曜日 13:00～16:00
◆場所 宅建取引業協会淡路支部(洲本ジャスコ前)
◆申込 ☎24-0088 予約必要

教育相談

◆内容 保護者等の教育問題に対する相談
◆日時 9日(月) 13:00～15:00
◆場所 県洲本総合庁舎(予約必要)
◆申込 淡路教育事務所 ☎22-4152

母子相談

◆内容 母子家庭や寡婦への相談
◆日時 毎週月水金の9:00～17:00
◆申込 福祉課 ☎44-3013

家庭児童相談

◆内容 子どもの養護などの相談
◆日時 平日9:00～17:00
◆申込 家庭児童相談室 ☎44-3013



～本と心のふれあいの場～

みんなの図書館

☆開館時間／9：30～19：00
ただし、日曜日・祝日は、17：00まで
(緑・西淡公民館図書室は土曜日も17：00まで)
☆休館日／月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)
※南淡図書館のみ蔵書点検のため休館
2月19日(木)～27日(金)まで

●2月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	⑫	13	14
15	⑬	17	18	19	20	21
22	⑮	24	25	26	⑰	28

※○はおやすみです

●花のかみかざり

いもとようこ著(岩崎書店)

ある日、うさぎの看護師は、一緒に散歩に出かけたためきのおばあちゃんからやさしいと言われ、泣いてしまいました。うさぎには、誰にも言えない、忘れられない出来事があったのです。それは看護師になったばかりの頃…。

●病気・症状別おばあちゃんの知恵450
主婦の友社編(主婦の友社) 緑公民館図書室 ☎44-3008

●ファミリーポートレイト

桜庭一樹著(講談社)

あなたとは、この世の果てまでいつしょよ。呪いのように。親子、だもの。ママの名前は、マコ。マコの娘は、コマコ。「コマコ、逃げるわよ」というママの掛け声で、想像を絶する数奇な運命と物語が動き出す。

●きつと もっとと すてき!
あんびるやすこ・絵(ひさかたチャイルド)
西淡公民館図書室 ☎37-3028

●くじらぐもからチックタックまで

石川文子編(武蔵野プロネーシス桜蔭社)

昭和40年から平成16年までのこくごの教科書に掲載された小学校1・2年生の童話作品のなかから「もう一度読みたい」リクエスト作品と採用頻度の高い作品あわせて20作品を解説付きで全文掲載しています。

●チョココだるま
真珠まりこ作(ほるぷ出版)
三原図書館 ☎43-5037

●トワイライト 10 ヴァンパイアの花嫁

ステファニー・メイヤー著/小原亜美訳(ヴァレツジックス)

「こわいほどに幸せ。なのにどうして」ついに結ばれたエドワードとベラ。ヴァンパイアの花嫁となったベラだったがだれも予想できない出来事が襲う。

●おてて絵本入門
佐藤伸著(小学館)
南淡図書館 ☎53-0234

南あわじ市文化体育館

初回トレーニング講習会 受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみ、この講習会を受講していただきます

- 対象者 16歳以上
- 講習会受講料 500円
- 1講習会定員 6人(完全予約制)
- 講習時間 約1時間30分
- 利用料金 200円(2回目以降)

※申込みは2月3日(火)午前8時30分から電話で受付します。☎50-5077
※お子様連れでの受講はご遠慮ください

月日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
2月19日	木	13:30～	19:00～
2月27日	金	13:30～	19:00～
2月28日	土	10:30～	14:00～

バレンタインコンサート

▽日時 2月8日(日)午後6時～(開場5時30分)約2時間

▽場所 南淡路ロイヤルホテル

▽内容 ジャズ・ポップス(石川美智子&サウンドメイツほか)やコーラスを楽しみます

▽会費 2000円(ドリンク、ケーキ付き)

▽申込締切 定員になり次第

▽申込会費を添えて南淡文化協会(出田)まで(☎55・1111、F55・0111)まで

▽入場料 一般1000円、高大生800円

▽大阪市立美術館(天王寺区) ☎06・6771・4874

谷口紘也 近作展

▽期間 2月6日(金)まで。月曜日は休館

▽場所 松帆活性化センター

▽内容 淡路人形や風景などの絵画や版画32点を展示

▽同センター ☎36・2137

大阪市立美術館 特別展「第40回日展」

▽期間 2月21日(土)～3月22日(日) 月曜休館

▽内容 日本の大家作家による作品と一般公募の入選作品等を625点展示。南あわじ市福良在住の書家・林泊舟さんの書「奥の細道より」も展示

淡路人形浄瑠璃資料館

◆郷土が生んだ文楽太夫「五世・竹本伊達大夫」遺品展、淡路人形子ども版画展
3月11日(水)まで

▽場所 玉青館(松帆西路)

▽休館日 月曜日

▽入館料 大人300円
園玉青館 ☎36・2314

パペットフェスタin淡路島(後継者団体発表会)写真展

2月25日(水)まで

◆淡路の伝統芸能と文化のパネル展 2月28日(土)～3月29日(日)まで

◆名場面展示「玉澤前旭杖」
8月下旬まで

園淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43・5037

ぶんかざい 南あわじの文化財

沖ノ島古墳群2

▲沖ノ島古墳群から出土した漁具関係の遺物

阿那賀伊毘の沖ノ島に所在する古墳群は、昭和35・36年の発掘調査で、須恵器などの土器の他に鉄製の釣針・軽石製の浮子・土鍾・蛸壺形の土器や棒状石製品といった漁具関係の遺物が出土しています。これらの出土遺物から古墳の被葬者は、立地も合わせて考えると、海に関係が深い人物が想定されます。

園埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

伊加利国際交流会「おやつを作り、言葉で遊ぼう」

▽日時 大人の部 2月21日(土)午後2時～
子供の部 2月22日(日)午前9時30分～

▽場所 伊加利地区公民館

▽内容 外国人留学生とおやつ作りやゲームで交流する

▽参加費 大人の部のみ

クッキング教室

▽日時 2月21日(土)午後2時～

▽場所 働く婦人の家

▽内容 冬野菜を使つての簡単料理

▽定員 先着20人、男女不問

▽参加費 500円(船賃別)

▽定員 約20人。小学生以下は保護者同伴。弁当持参

▽申込 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

沼島自然(地学)観察会

▽日時 3月29日(日)午前11時～午後3時

▽集合 灘ターミナルセンター、午前10時

▽内容 鞘型褶曲(しやうきやく)型褶曲(1億年前の地球のしわ)や上立神(かみどがみ)岩付近の観察

▲鞘型褶曲

立春書初め大会

▽日時 2月7日(土)午前10時～

▽場所 松帆活性化センター

▽対象 市内在住・通学、小学1年～一般。定員60人

▽課題 一般 1「天長楽無極」、学生 2「西淡公民館に問い合わせ」

▽持参品 書道用具、小学

玉青館「館藏品3」

▽内容 玉青館の館藏品の中から、直原玉青画伯が描いた色彩豊かな国内外の風景画作品を展示

▽期間 3月31日(火)まで。期間中展示入れ替えあり

南あわじ市発掘調査速報展

100円

▽申込 伊加利地区公民館 ☎39・0567(平日午前のみ)、F39・1136

19年度に発掘調査を行った淡路国分寺跡や岸ノ上遺跡など8遺跡の成果を展示。

▽日程 2月7日(土)～2

第58回天体観測会「ルーリン彗星を見よう」

▽日時 2月21日(土)午後9時～

▽場所 神代小学校校庭

- 文化施設
- 滝川記念美術館「玉青館」 ☎36-2314
淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43-5037
産業文化センター ☎38-0201
淡路人形浄瑠璃館 ☎52-0260
埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849
- 社会体育施設
- サンライズ淡路 ☎45-1411
西淡社会教育センター・西淡グラウンド ☎36-2027
ゆとりっく ☎36-5789
サンプール ☎42-4994
サイクリングターミナル ☎42-5310
三原健康広場 ☎42-5630
南淡B&G海洋センター ☎52-2404
阿万スポーツセンター ☎55-0652
賀集スポーツセンター ☎54-0779
文化体育館 ☎50-5077
吹上浜野外教育センター ☎55-0948
- 公民館等
- 働く婦人の家 ☎43-2326
緑公民館 ☎44-3008
西淡公民館 ☎37-3028
三原公民館 ☎43-5038
南淡公民館 ☎50-3048
松帆地区公民館 ☎36-2137
湊地区公民館 ☎36-2055
津井地区公民館 ☎38-0201
丸山地区公民館 ☎39-0210
阿那賀地区公民館 ☎39-0011
伊加利地区公民館 ☎39-0567
西淡志知公民館 ☎36-5526
榎列公民館 ☎42-2393
八木地区公民館 ☎42-5956
市地区公民館 ☎42-5957
神代地区公民館 ☎42-5958
三原志知公民館 ☎42-6343
賀集地区公民館 ☎54-0331
北阿万地区公民館 ☎55-0055
潮美台地区公民館 ☎52-0430
阿万地区公民館 ☎55-0046
灘地区公民館 ☎56-0001
沼島地区公民館 ☎57-0001

2月の健康カレンダー

● 介護予防健康教室

内容	日 曜日	時間	場所
生活習慣病・栄養・介護予防の相談	26 木	9:30～11:00	仁尾荘

● 愛育班活動

内容	日 曜日	時間	場所
愛育班活動	19 木	9:30～12:00	沼島総合センター

● 運動教室

内容	日 曜日	時間	場所
エアロビクス・ストレッチ体操（要予約）	27 金	13:30～15:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日 曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、体脂肪測定など	2 月	9:00～11:00	三原保健センター
	4 水	〃	緑保健福祉センター
	16 月	〃	西淡保健センター
	23 月	〃	南淡福祉保健センター

● 個別健康教室

内容	日 曜日	時間	場所
糖尿病予防教室。軽症糖尿病で64歳までの方を対象 月1回5か月コース（要予約）	2 月	8:40～15:40	三原保健センター
	4 水	8:40～11:20	緑保健福祉センター
	16 月	〃	西淡保健センター
	23 月	8:40～15:40	南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日 曜日	受付時間	場所	
強い歯・幼児フッ素塗布 (17年11月・18年5月生)	3 火	13:00～13:15	緑保健福祉センター	
2歳児歯科健診 (18年11月生)	17 火	13:00～13:15		
母親学級	12 木	13:15～13:30		
遊びの教室	26 木	9:30～(予約制)		
発達支援相談	26 木	13:30～(予約制)	緑保健福祉センター	
育児相談 (19年12月生) (20年7月生)	4 水	13:00～13:15		
	4 水	〃		西淡保健センター
	18 水	〃		南淡福祉保健センター
	25 水	〃	三原保健センター	
3歳児健康診査 (18年1月生)	20 金	12:30～12:45	緑保健福祉センター	
1歳6か月児健康診査 (19年7月生)	6 金	12:30～12:45	南淡福祉保健センター	
10か月児健康診査 (20年4月生)	10 火	12:30～12:45	緑保健福祉センター	
4か月児健康診査 (20年10月生)	24 火	12:30～12:45	緑保健福祉センター	
食育講座赤ちゃん栄養サロン (20年9月生)	24 火	9:45～10:00	西淡保健センター	
食育講座はくばく栄養サロン (20年5・6月生)	10 火	10:00～10:30	南淡福祉保健センター	
()内は対象です。				

● 献血

日 曜日	受付時間	場所
26 木	14:30～16:30	南淡福祉保健センター

※ 「いきいき教室」、「リハビリ教室」、「足腰ピンシャン教室」、「脳」の健康教室、「お達者教室」のお問い合わせは、地域包括支援センター（☎44-3006）まで。それ以外は健康課（☎44-3004）へ。

● A型リハビリ教室

内容	日 曜日	時間	場所
機能訓練を必要とされる方を対象（要予約）	25 水	13:30～15:30	緑保健福祉センター

● 特定保健指導

内容	日 曜日	時間	場所
医師による講演など（要予約）	5 木	13:15～15:00	緑市民センター

● いきいき教室

内容	日 曜日	時間	場所
介護予防教室（健康チェック・体操・認知症予防・レクリエーションなど） 65歳以上の方を対象（要予約）	3 火	13:30～15:00	西淡保健センター
	〃	〃	南淡福祉保健センター
	4 水	〃	緑保健福祉センター
	5 木	〃	三原保健センター
	19 木	13:00～15:00	沼島総合センター

● リハビリ教室

内容	日 曜日	時間	場所
転倒予防のための 下肢筋力・バランス力向上運動。 65歳以上で筋力低下、移動能力の低下がある方を対象（要予約）	10 火	9:30～11:30	南淡福祉保健センター
	〃	13:30～15:00	三原保健センター
	12 木	10:00～11:30	緑保健福祉センター
	〃	13:30～15:00	西淡保健センター
	24 火	9:30～11:30	南淡福祉保健センター
	〃	13:30～15:00	三原保健センター
	26 木	10:00～11:30	緑保健福祉センター
	〃	13:30～15:00	西淡保健センター

● 足腰ピンシャン教室

内容	日 曜日	時間	場所
介護予防の運動教室（筋力向上トレーニング、転倒予防エクササイズ、リズム体操など）	6 金	9:30～11:30	榎列公民館
	〃	13:30～15:30	西淡公民館
	13 金	9:30～11:30	緑保健福祉センター
	〃	13:30～15:30	南淡福祉保健センター
65歳以上の方を対象（要予約）	20 金	9:30～11:30	榎列公民館
	〃	13:30～15:30	西淡公民館
	27 金	9:30～11:30	緑保健福祉センター
	〃	13:30～15:30	南淡福祉保健センター

● 脳の健康教室

内容	日 曜日	時間	場所
認知症予防の教室。 読み書き計算など 65歳以上の方を対象（要予約）	2 月	9:30～10:30	三原保健センター
	9 月		
	16 月	10:30～11:30	
	23 月	〃	

● お達者教室

内容	日 曜日	時間	場所
食事と栄養について 65歳以上の方を対象（要予約）	9 月	13:30～15:00	三原保健センター
	16 月		

休日応急診療所（広域消防南淡分署横 ☎53-1536）				
診察日	9:00～16:30	19:00～22:30		
2月 1日(日)	日笠久美 医師	穀内純江 医師		
2月 8日(日)	橋田友孝 医師	鈴木俊示 医師		
2月11日(水)	福田郁夫 医師	平山 毅 医師		
2月15日(日)	福原正博 医師	西口 弘 医師		
2月22日(日)	前田昌己 医師	斉藤雅文 医師		

今年メタボに着目した健診を実施。

南あわじ市国民健康保険加入者で40歳～74歳の受診者のうち、メタボ・その予備群と診断された人が下表のとおりとなりました。

メタボ		
男性	402人(21.2%)	女性 199人(8.0%)
メタボ予備群		
男性	324人(17.0%)	女性 119人(4.8%)
※()内は、男性1,908人、女性2,481人に対するもの		

生活習慣病予防はメタボ予防から

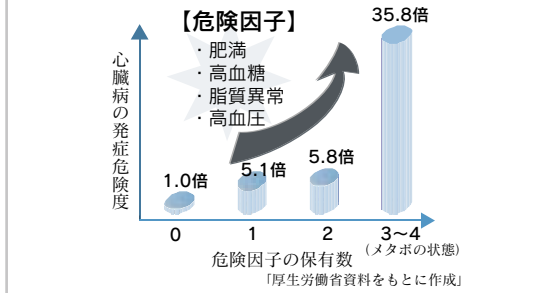
メタボ＝内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖・高血圧・脂質異常の2つ以上を伴った状態をいいます。（1つを伴うと「予備軍」）

メタボの状態が続くと、動脈硬化が急速に進行したり、さまざまな生活習慣病を発症します。このため、血管の老化に伴う循環器病などを発症しやすくなります。

怖いのはメタボ状態であっても自覚症状がないためつい放置してしまうこと。糖尿病や高血圧症、脂質異常症は軽度でも重なると心臓病や脳卒中の発症率がグンと高くなります（下図）。

内臓脂肪を減らし、メタボの状態をより早く解消することが生活習慣病予防の近道です。特定健診を定期的に受けて、これまでの健診結果とくらべて自分の体の変化を知って、生活習慣を見直してみましょう。

危険因子が重なると、発症リスクが高くなる！

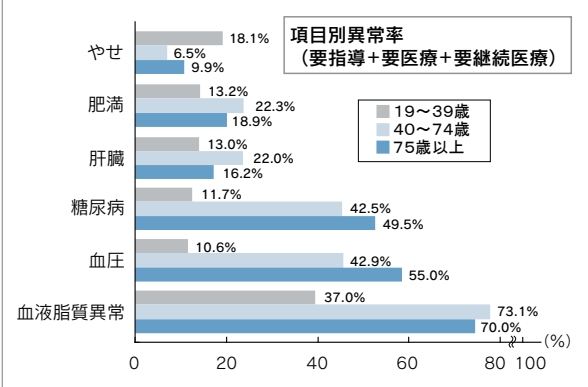
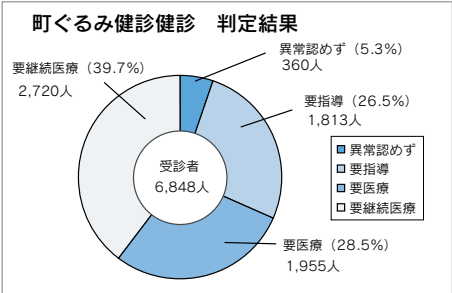


19歳～39歳	健診受診者数
1,139人	
40歳～74歳	
4,389人	
南あわじ市国民健康保険加入者の受診者	
1,012人	
他保険加入の受診者	
75歳以上	
1,320人	

「男性38人に1人」となりました。

果がまとまりました。その結果、異常を認めずの人は、全体でわずか5.3%。メタボリックシンドローム（以下、メタボ）とその予備群は、

町ぐるみ健診の結果



特定保健指導を活用してみては？

特定保健指導では、特定健診の結果、生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による効果が多く期待できる人に対してサポートを行っています。

2月は講演が行われます。

日時 2月5日（木）15：00～
場所 緑保健福祉センター
講演 メタボリックシンドロームについて

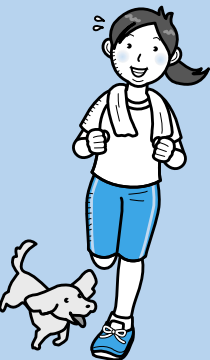
休日小児救急診療（県立淡路病院）		
診察日	担当医師	備考
2月 1日(日)	富本 康仁 医師	受診前に電話をおかけください。 ☎23-2700
2月 8日(日)	田中一宏 医師	
2月11日(水)	大橋 明 医師	
2月15日(日)	村上龍介 医師	
2月22日(日)	平山 毅 医師	担当医は都合により変更になることもあります。

時間外診療病院	
曜日	病院名
月	平成病院
火	平成病院
水	八木病院
木	中林病院
金	中林病院
土	南淡路病院
日	南淡路病院

生活習慣病予防週間

2月1日（日）～7日（土）

「自分流 楽しく続ける 健康づくり」



●年齢別ひろば

ひろば名	内容	開催日
うさちゃんひろば (0歳児対象)	2月のうさちゃんひろば、そうくんひろばは、各センターでそれぞれ違った内容でおこない	
そうくんひろば (1歳児以上)	ます。お問い合わせください。	

●催し

行事名	内容	日程
歌って踊れる ひなまつり！ でんちゃん with コトリ 木さん	親子で体を動かして 遊んだり、コンサー ト形式で歌を聴きま す。(持ち物:お好き な楽器1つ、上履き)	2月24日(火) 10:00~11:30 文化体育館

お申し込みは、各センターへお電話ください。



▲正月遊び、親子でコマづくり
(三原健康広場)



子育て広場

節分の夜に、その年の恵方に向かって丸かぶりする太巻き寿司。福を巻き込むという意味と、縁を切らないという意味が込められているそうです。でも、巻き寿司を丸かぶりするだけでなく、親子で一緒に巻き寿司をまいたり、季節の伝統行事について会話を楽しむことの方が大事で、何より大切にしたいことです。

●ふれあいひろば (自由遊びの広場、申込不要)

センター	2月の開催日	場所	時間
せいだん	5,10,12,17,19,26	松帆活性化センター	9:30
みはら	5,10,12,17,19,26	働く婦人の家	~
みどり	6,13,18,25,27	緑保健福祉センター	11:30
なんだん	2,6,9,13,16,23	南淡公民館	

●土曜ふれあいひろば (自由遊びの広場、申込不要)

センター	開催日	場所	時間
せいだん	2月7日	松帆活性化センター	9:30~11:30
みどり	2月21日	倭文防災センター	

子育て学習センター、9:00~13:00

みどり ☎44-3008 せいだん ☎37-3028

みはら ☎42-7703 なんだん ☎50-3048

広報クイズ

広田梅林ふれあい公園では、南高や鶯宿、しだれなど約450本の梅の花が咲き誇ります。さて、桃栗三年柿八年といいますがこれには続きがあり、梅の場合は何年でしょう？(梅は酸い酸い〇〇年)



▲2月中旬~3月上旬が見ごろとなります

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード1,000円分をプレゼント！(当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

■応募方法 (全回答必須)

①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。

■応募〆切 2月10日(火) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27

南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛

(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)

kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

適応教室紹介 ~お気軽にご相談ください~

市内には、4つの適応教室があります。何らかの理由で学校生活に馴染めない、長期の欠席が続いているなど、市内の小中学校で不登校傾向にある児童生徒のために開設された施設です。

■支援活動の基本方針として

- ・教育相談 児童生徒や保護者の相談に応じます。
- ・学習活動 生徒に適した体験学習や教科学習を展開します。(個人学習) 教科や読書、パソコンなど(交流学习) 料理やトランプ、陶芸、お茶など(特別活動) 自然探訪やスポーツ、生活体験など

不登校傾向にある児童生徒が、体験活動を通じて自分自身や対人関係の自信を回復し、自立する力を養うことで学校へ復帰できるよう支援します。

■市内各小・中学校、学校教育課 ☎37-3018



▲教室で作った紙粘土の作品(バラ)

地区	教室名
緑	ふれんどりー教室
西淡	のびのび教室
三原	ばる教室
南淡	ほっぷ教室

●人 口 52,663人(前月比-35人)
(男)25,431人(前月比-3人) (女)27,232人(前月比-32人)
●世帯数 18,382世帯(前月比+3世帯) ※1月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
大崎 光弘(津 井)	武田かなえ(榎 列)	12月16日
山口 亘央(西宮市)	高橋 恵(神戸市)	12月21日
清水 章文(伊加利)	齋藤 梨紗(尼崎市)	12月23日
和島 隆志(潮美台)	宗和 寿美(淡路市)	12月24日
塩濱 武仁(神奈川県)	瀧澤ひとみ(神奈川県)	12月24日
初汐 晃(徳島県)	津川真紀子(徳島県)	12月25日
武岡 正晃(北阿万)	下川 藍(洲本市)	12月25日
鳥羽 正晃(三重県)	田中 実起(三重県)	12月26日
島田 裕章(北阿万)	若竹 里枝(洲本市)	1月1日
堀川 清史(滋賀県)	宮崎 敦子(洲本市)	1月1日
橋本 量史(洲本市)	下賀 美和(津 井)	1月1日
高見 和宏(福 良)	戎 千春(淡路市)	1月1日
蟬塚 圭吾(阿 万)	田中 康代(淡路市)	1月11日
鈴木 祥訓(潮美台)	宮先 亜依(福 良)	1月19日
藤本 大輔(福 良)	乙井 育代(賀 集)	1月19日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
清水 光子	77	倭 文	12月15日	木下 常雄	91	北阿万	1月2日
多田 光夫	82	松 帆	12月16日	向 俊一	89	八 木	1月2日
大住まきゑ	91	松 帆	12月16日	山口きくの	88	賀 集	1月3日
藤江はるみ	41	八 木	12月18日	村本すわ子	95	神 代	1月3日
児玉 秀一	83	広 田	12月18日	岡本しげる	83	湊	1月4日
船本 久子	84	志 知	12月19日	近山 弥平	91	福 良	1月4日
堀 敬助	60	湊	12月20日	金 阪 勝	75	潮美台	1月6日
西條すゑ子	84	福 良	12月20日	河野みよこ	87	倭 文	1月6日
藤原きぬゑ	100	松 帆	12月20日	道上よしみ	88	津 井	1月6日
野口シツエ	88	榎 列	12月21日	大上藤吉郎	91	広 田	1月7日
開 まちよ	83	北阿万	12月23日	村上 晃	85	賀 集	1月8日
松下たつゑ	82	湊	12月23日	吉田 公一	46	八 木	1月8日
興津三枝子	92	阿 万	12月23日	谷池徳次郎	73	津 井	1月8日
山田 捷嘉	69	湊	12月23日	武田太喜夫	92	榎 列	1月8日
森脇うめ子	86	広 田	12月24日	佐藤 清子	80	松 帆	1月8日
神宮司博之	57	神 代	12月25日	亀井 貢	75	松 帆	1月8日
濱田 行雄	80	阿 万	12月27日	安田 和敏	86	神 代	1月11日
中谷みつ子	90	松 帆	12月27日	保居 元一	85	福 良	1月12日
平川小夜子	95	志 知	12月27日	池澤 義孝	90	志 知	1月13日
川西 重貞	84	湊	12月27日	船越きよ子	83	志 知	1月13日
森本 裕子	73	伊加利	12月28日	富松八千代	80	松 帆	1月13日
江本 文次	78	阿 万	12月29日	濃口 清明	65	志 知	1月14日
秀 亨	84	倭 文	12月29日	柏木とくみ	81	松 帆	1月14日
島田 ふぶ	90	神 代	12月29日	馬野 賢一	81	志 知	1月15日
前田まさ子	92	志 知	12月29日	奈良きみの	98	広 田	1月15日
蓮池つきの	95	伊加利	12月29日	山岡 やす	94	八 木	1月16日
原口理一郎	84	神 代	12月30日	原 清一	78	市	1月16日
中田 脩介	76	賀 集	12月30日	里村 健吉	87	福 良	1月16日
佐々木作郎	100	市	12月30日	井上 英男	84	阿 万	1月17日
橋本みさゑ	83	榎 列	12月31日	田澤八重子	65	福 良	1月17日
田村 正治	73	八 木	12月31日	松崎 権平	95	賀 集	1月18日
廣岡 悦彦	78	賀 集	1月1日	森 修身	65	賀 集	1月18日
高田ふみ子	84	賀 集	1月1日	納 友二	78	広 田	1月18日
鈴木 菊枝	90	阿 万	1月1日	素川 喜一	64	阿那賀	1月19日
積 康一郎	80	福 良	1月1日	向江 正郎	85	松 帆	1月19日

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
安井 琳音	女	康 治	榎 列	12月4日
藤本 乃愛	女	章 文	洲本市	12月4日
井上 璃一	男	拓 也	倭 文	12月5日
古川瑠梨奈	女	雅 啓	榎 列	12月7日
数田 凰介	男	和由季	賀 集	12月7日
加地 由奈	女	孝 行	榎 列	12月8日
道上 葵	女	定 幸	津 井	12月9日
立木 大將	男	步	市	12月10日
萩原 昂生	男	一 弘	八 木	12月13日
荒木 美奈	女	直 也	福 良	12月15日
宮崎 倅華	女	卓 司	広 田	12月15日
伊奈優乃亜	女	晶	洲本市	12月15日
阿部 成満	男	優	潮美台	12月16日
窪田 樹大	男	耕 一	福 良	12月17日
長船 愛名	女	ミチカノカガヨシ	福 良	12月18日
飛田 桔花	女	啓 介	賀 集	12月18日
龍本 拓弥	男	龍	榎 列	12月20日
原口 莉苑	女	信 也	神 代	12月20日
井本 裕大	男	良 明	賀 集	12月21日
肥田 陽莉	女	明 典	神 代	12月21日
児島 至咲	男	秀 樹	潮美台	12月22日
楠 結菜	女	宏 茂	志 知	12月24日
富地 杏晟	男	啓 之	榎 列	12月25日
西 望心	女	一 佳	広 田	12月26日
神木わかな	女	伸 夫	市	12月28日
谷池 菜里	女	隆 宏	松 帆	12月28日
原田 苺佳	女	恭 宏	八 木	12月28日
刑部 友菜	女	尚 大	潮美台	12月29日
日々野結愛	女	仙 秋	潮美台	1月3日
赤松 駿	男	良	松 帆	1月4日
藤本 朝陽	男	龍 也	八 木	1月4日
松原 愛	女	健一郎	福 良	1月4日
西口 颯馬	男	正 人	榎 列	1月4日
伊木 浩晴	男	秀 樹	松 帆	1月5日
天羽 雲萌	女	徹	賀 集	1月6日
多田 乙葉	女	安 良	八 木	1月6日
福永 湊人	男	真 人	宝塚市	1月6日
中島 和恋	女	和 利	市	1月7日
東 愛七	女	大 輔	志 知	1月9日
速水 日和	女	章	広 田	1月9日
藤江 柚華	女	信 明	八 木	1月9日
宮本 柚翔	男	泰 充	広 田	1月10日
山崎 康平	男	次 郎	京都府	1月10日
赤井 優介	男	達 弘	八 木	1月12日
安田 真菜	女	武 夫	北阿万	1月13日

平成21年1月19日までの受付分(敬称略)

※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へ申し出ください

※1月号の正解は「わら」。32通の応募がありました。



2月7日(土) 8:00~12:00

場所: 灘漁港(灘連絡所横)

南あわじ市水産まつり

地場で獲れた魚介類の販売を行い、市内の各漁業組合からは様々な水産物が振る舞われます。お誘い合わせの上、お越しいただき、淡路島の旬の味覚をお楽しみ下さい。

■内容

8:00 ~ 魚介類の販売

10:00 ~ 水産物の振る舞い(なくなり次第終了)

※その他、豊漁祈願の神事・餅まき、稚魚放流が行われます。

■振る舞い ※()内、漁協名

たこ天(南淡)、焼きアナゴ・わかめしゃぶしゃぶ(南あわじ)

カワハギ・小鯛のみそ汁(沼島)、アジ・タチウオの天ぷら(湊)、

てっさ(福良)、カニ雑炊300食限定(但馬)

◆問い合わせ先: 水産振興課 ☎ 37-3013



写真: 焼きアナゴ



▲南あわじ市商工会長賞 河野佑佳(福良小3年)



ASA 絵画コンクール

「我がまち自慢の風景」をテーマに市内の子どもたちが描きました。



▲南あわじ市長賞 平川優奈(榎列小3年)

私たちの会は、昭和33年の結成以来、50年間活動し続けている「女性ボランティア団体」です。

会の始まりは、不幸にして罪を犯した人たちの自立更生に、女性の立場から何かお手伝いできればという趣旨から生まれました。

活動の範囲も、時代の流れと共に広くなり、今では青少年の健やかな成長を願って、保護司会やBBS等の団体と連携しながら、社会を明るくする運動や非行防止などの啓発活動に力を入れています。特に最近では、子育て支援活動として市内保育所を訪問し、昔の遊びの伝承や花づくり、紙芝居などを通じて活発に交流しています。

会運営には、市当局や社会福祉協議会の助成と会員の年会費を充当。対外的に

わがまち
愛の灯をともし、
社会を明るく

南あわじ市更生保護女性会



▲食育の一環で「さつま汁」を園児と一緒に調理

は、島外の矯正施設訪問や更生保護施設へのデイナーサービス(年2回)、年末愛の物資贈呈、矯正展のバザー用品の寄贈などを行っています。

昨年11月30日、県民ボランティアリー賞を受賞。これを励みに、今後も愛の灯をともし続けようと、誓っています。

南あわじ市更生保護女性会

- ◆会 員 205人
- ◆会 長 増田利子
- ◆事務局 市民課内 ☎ 43-5023